

○令和8年度当初予算について

本定例会に提案しております一般会計の来年度予算は、総額 88 億 6 千 330 万円となっており、今年度の一般会計と比較して 10.4%、8 億 3 千 356 万円の増としております。

歳入につきまして、自主財源である町税を、前年度比 3.7%、6 千 871 万円増の 19 億 4 千 807 万円と見込んでおり、新型コロナウイルスの流行後は伸び悩んでいるものの堅調に増加しており、今後も経済活動の復調や賃金上昇を背景に増加傾向で推移するものと予想しております。繰入金については前年度比 13.2%増の 12 億 1 千 908 万円としており、主なものとしては、ふるさと応援寄附基金繰入金が 5 億円、財政調整基金繰入金が 5 億 2 千万円であります。また、寄附金ですが、ふるさと寄附金は昨年度比 10.4%増の 5 億 3 千万円で見込んでおります。

なお、前述の要因により、自主財源の割合は前年度比 0.7%増の 46.0%となっております。

一方、依存財源としましては、地方交付税を 13 億 5 千 150 万円、国庫支出金を 15 億 7 千 102 万円と見込んでおります。依存財源の割合は、町債が 21.7%、1 億 6 千 590 万円減の 6 億 30 万円となったことで、54.0%と前年度比 0.7 ポイント減少しております。

次に歳出ですが、目的別経費で見ると、前年度と比較して民生費が 20.1%、土木費が 48.0%、公債費が 7.4%増加しており、衛生費が 6.3%、教育費が 20.8%減少しております。

代表的な事業としましては、嘉島中学校校舎増築事業 3 億 9,112 万円、嘉島東部台地土地地区画整理事業 6 億 789 万円、運動公園整備事業 1 億 5300 万円、道路橋梁新設改良事業 1 億 6,092 万円が挙げられます。

このほか、来年度は学校給食費において、小学校の完全無償化、中学校の一部無償化(3,000 円)として学校給食費補助金 6,468 万円を計上いたしました。これは、子育て世帯を支援するもので、将来的には中学校までの完全無償化の実現を目指しております。

財源としましては、堅調に伸びてきている町税及びふるさと寄附金が考えられますが、来年度は国・県の補助金の残額をふるさと寄付金のうち、寄附金の使途を「教育の推進に関する事業」としてご寄付いただいた分から充当することとしております。なお、「教育の推進」分として今年度充当している事業全てに来年度も充当できていることから、本補助金に充当することによる既存事業への影響はないものと考えております。

今後もふるさと納税や企業誘致等への取組みを強化し、税収増を図り更なる自主財源の確保に努めてまいります。

また、学校給食費無償化の実現には、議会による予算の議決が必要です。議員のみなさまのご理解をよろしくお願いいたします。

最後に、本町の財政状況ですが、財政指標に着目すると、令和6年度決算で財政力指数が0.60、経常収支比率88.8、実質公債費比率10.9、将来負担比率61.1となっており、不断の努力により比較的健全な財政状況ではありますが、財政力指数は低下傾向、実質公債費比率は上昇傾向であり、来年度以降も学校教育施設の整備や東部台地土地区画整理事業を予定しており、ますます厳しくなることが予想されます。公債費も年々増加しており、来年度発行予定分まででみますと、令和11年度にピークを迎えることとなりますが、今後も起債は不可避であり、後年度で更なるピークが来ると考えられます。さらに、今日の物価高騰や賃金上昇により経費は増していく一方であり、非常に厳しい行財政運営が予想されます。

そのような中、歳出の抑制はもちろんの事、行財政改革に取り組み、嘉島町に住みたいと思えるような施策を推進することで人口増加を図り、先ほど述べましたように企業誘致やふるさと寄附金に注力することで歳入増に努めるとともに、地方自治法にもありますが、常に組織及び運営の合理化に努めながら、最少の経費で最大の効果を挙げるべく、職員一人ひとりが経営者意識、責任感を持って健全な財政運営に努めてまいります。

引き続き皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○地域商品券事業について

物価高騰の影響を受けている家計負担を軽減し、地域経済の活性化を図るため、国の重点支援地方交付金を活用して嘉島町内の事業所・店舗で利用できる地域商品券事業を実施しています。

今回は嘉島町に住民登録（12/1 現在）されている方に一人あたり1万円分の商品券を配布するほか、18歳以下及び65歳以上の方には追加で1万円分配布をする事業といたしました。

2月18日より引換を行い、有効期限は5月10日までとなります。

○物価高対応子育て応援手当金について

物価高の影響が長期化しその影響を特に受けている子育て世帯を支援し、健やかな成長を応援する観点から、令和7年9月分の児童手当支給対象児童と令和7年10月1日～令和8年3月31日までに出生した児童一人あたり2万円を支給します。

初回振込みを1月28日に行い、対象児童数1,906名分、38,120,000円を振り込みました。

○嘉島町公営住宅の募集について

嘉島町公営住宅3団地3戸の空きに対し12月1日から26日まで入居者募集を行ったところ14名の方から応募があり、募集戸数を超える申し込みとなりましたので1月29日に抽選会を行いました。結果、厳正なる抽選により新たな入居者が決定しました。

※今回入居者募集を行うのは浮明（鯨）、蔵園（上島）、荒尾（上六嘉）の3団地とし、住宅の間取りは全て2LDK。

○上益城 5 町のごみ処理施設について

現在、準備書の公表を終え、令和 8 年度中に環境アセスメントが完了する予定となっております。

今後になりますが、環境アセスメントが完了し、事業計画が適切であると判断できれば、改めて上益城 5 町と事業者が環境保全協定及び立地協定等を締結し、各法令の許可手続きを経て土地の造成、施設の建設を行う予定となっております。

今後も各関係機関との協議や調整を行い、事業の進捗など 随時情報発信しながら事業を進めて参ります。

○上島蔵園土地区画整理事業（仮称）について

熊本県が進める熊本都市計画区域の区域区分見直しの中で、上島蔵園地区の約 13ha が市街化区域に編入予定となっております。同時に町では土地区画整理事業の都市計画決定を行い、良好な市街地形成を目指して参ります。

また、この件に関しましては、今年 1 月 30 日都市計画に 関する住民説明会を役場 2 階大会議室で開催し、都市計画決定の内容やスケジュールなどの説明を行いました。今後、5 月下旬の決定を目指して、地域住民の皆様や地権者の皆様と協議しながら事業を進めて参ります。

○学校施設の整備について

来年度、発注予定の中学校校舎増築工事に向けて行っているテニスコート移設に関し、戦争慰霊碑移設・屋外部室解体工事が 1 月に完了し、12 月臨時議会で承認を頂いた、テニスコート新設工事に着工しました。

○井寺古墳の災害復旧状況について

平成 28 年熊本地震により被災した井寺古墳の復旧状況につきましては、令和 7 年度はレーザー測量と石室の空洞調査などを実施しました。今後は有識者や住民の意見聴取などを行い、調査結果と意見聴取の結果などを踏まえた上で、専門家による検討委員会に諮りながら復旧基本計画などの策定に向けた準備を進めてまいります。

○社会教育関係イベントについて

1月11日に町民会館ホール「アクア」にて二十歳を祝う会が開催され68名の参加がありました。

また、2月8日に開催されました第52回郡市対抗熊日駅伝大会に上益城郡チームの代表として、本町からは高校生1名が選出され力走をみせました。

○町営運動場災害復旧状況について

調査、設計に不測の日数を要しておりましたが、設計業務が完了しましたことから、改修工事の発注に向け準備を進めております。利用者の方々にはご迷惑をお掛けしておりますが、できるだけ早く利用再開ができるよう努めてまいります。

○消防団出初式並びに消防点検について

令和8年3月1日(日)中学校グラウンドにおいて、議員の皆様をはじめ来賓の方々を案内しての開催となりました。大田団長以下、182名の団員が出動して、通常点検、小型ポンプ操法競技など繰り広げ、日頃の訓練の成果を競い合いました。

操法競技の部の優勝が第1分団第2部(下六嘉)でした。7月に御船町で行われる郡操法大会には、第1分団第2部(下六嘉)及び第2分団第2部(上六嘉)が町の代表として出場されます。